

お客様本位の業務運営に関する取組方針

令和元年 10 月

当社は、平成 29 年 3 月 30 日に金融庁が公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、以下の通り公表します。

お客様本位の業務運営に関する方針の策定・公表等

当社は、お客様本位の業務運営を実現するため、本方針を策定し、当社ホームページにて公表します。また、本方針に基づく取組状況について、定期的の方針の見直しを図ることにより、より良い業務運営を実現して参ります。

[当社の具体的な取組]

- ・取組状況の確認は、当社コンプライアンス部にて、年 1 回以上行うものとします。
- ・本方針の見直しを実施した際には、その内容について、当社ホームページにて公表します。

お客様の最善の利益の追求

当社は、金融商品取引業者として高度な専門性と職業倫理を追求し、お客様に対して誠実・公平・公正に業務を行い、お客様の最善の利益を図るとともに、このような業務運営が企業文化として定着するよう努めて参ります。

[当社の具体的な取組]

- ・お客様のニーズにあったサービス提供に努め、お客様の最善の利益追求を図ります。
- ・社内コンプライアンス研修において、金融商品取引業者としての意識を高めるよう、企業倫理・法令遵守について繰り返し取り上げ、企業文化として定着するよう努めて参ります。

利益相反の適切な管理

当社は、お客様の利益が対象取引によって不当に害されることのないよう業務を遂行します。また、役職員に対し、国内上場株式について取引制限を設けることで、利益相反が生じないよう適切な業務に努めます。

[当社の具体的な取組]

- ・当社では、「内部者取引管理規程」及び「役職員等が自己の計算で行う株式等の取引に係る規程」に禁止行為を定めることで利益相反の可能性について把握し、事前にお客様との間に利益相反が生じないよう十分に留意し、サービス提供に努めます。

手数料等の明確化

当社は、お客様が負担する手数料、その他の費用について、お客様が十分に理解した上で契約の検討ができるよう、分かりやすい提供に努めます。

[当社の具体的な取組]

・当社では、ホームページ、契約締結前交付書面及び契約締結時の書面(契約締結時交付書面兼用)において、お客様が負担する手数料、その他の費用について明示します。また、お客様が理解できるよう明瞭な説明に努めます。

重要な情報の分かりやすい提供

当社は、お客様との取引条件のうち重要な情報については、目につきやすく分かりやすい内容にし、誤解を招くことがないよう正確な情報提供に努めます。

[当社の具体的な取組]

・当社では、「広告等の表示及び景品類の提供に関する規程」を定め、お客様への勧誘に際して使用する文書（メール及びホームページを含む）について、予めその内容の適切性、掲載方法や掲載場所の検証を行った上で、お客様に十分ご理解いただけるような取組をしております。

お客様にふさわしいサービスの提供

当社は、お客様の投資歴、投資目的、運用資金等を把握し、お客様のニーズにふさわしい投資助言サービスの組成、販売・推奨に努めます。

[当社の具体的な取組]

・当社では、お客様にご入力いただいているプロフィール内容やお問い合わせ等でいただいたご意見によりお客様のニーズを把握し、お客様がお求めのサービスをご自身で選択できるようになっております。

- ・お客様へ有益なサービス提供ができるよう、新たなサービスの組成に努めます。
- ・お客様からクーリング・オフの申し出があった際には、誠意をもって対応に努めます。

従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

当社は、金融商品取引業者としての使命・行動原則を遵守し、本方針が全従業員へ定着するよう社内研修の充実に努めます。

[当社の具体的な取組]

・当社では、研修計画を策定し、コンプライアンス研修の他、金融商品に関する知識習得の為の外部研修受講等を推進しております。